

平成22年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費  
1項 農業費  
1目 農業総務費

経営支援課(内線:7269)  
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取へIJU!アグリスタート研修事業	(債務負担行為) 14,810 31,374	0	31,374				(債務負担行為) 14,810 31,374	

トータルコスト 40,249千円(前年度 0千円) [正職員 1.1人]

主な業務内容 補助金交付事務、制度周知、事業実施主体への助言・指導、関係機関との連絡調整

工程表の政策目標(指標) 新規就農者の確保(目標:年間100人)

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

(財)鳥取県農業農村担い手育成機構(以下「機構」)が、県内での就農又は農業法人等への就職を希望するIJUターン者等を農業研修生として雇用し、農業法人等を受入先とした技術習得のための実践現地研修を実施することにより、農業法人等の雇用拡大及び新規就農者確保育成の円滑化を図る。

2 主な事業内容

(単位:千円)

区分	事業主体	予算額	補助率	事業内容
トライアル雇用支援事業	機構	12,418	県10/10	機構が農業研修生を本格雇用するにあたり、農業への適性、資質を判断するため、トライアル雇用(2ヶ月間)を実施するのに要する経費を助成 (農業研修生1人当たりの助成経費) ・給与 112,000円/月 ・雇用保険 1,120円/月 ・労災保険 1,344円/月 ・住居手当等 33,000円/月 ・定住準備金 99,000円(上限) ・赴任旅費 20,000円 (受入人数枠) 1研修期間当たり15名
研修指導員設置事業	機構	17,500	県10/10	機構が雇用する農業研修生に対し、農業技術習得のための実践研修を行う農業法人等が「研修指導員」を設置するのに要する経費を助成 (助成額) 50,000円/人/月
農業大学校サポート研修費助成事業	機構	456	県10/10	機構が雇用する農業研修生に対し、農業大学校が実施するサポート研修の受講料等必要経費を助成 (助成額) ・農業基礎研修講座 500円/日 ・聴講制度を活用した座学講座 250円/回 ・大型農業機械研修 6,200円/人
県推進事業	県	1,000	—	移住定住関係部局と連携した相談会等の開催・参画等
合計		31,374		

3 債務負担行為限度額

鳥取へIJU!アグリスタート研修事業補助 14,810千円(平成23年度)

4 これまでの取組状況、改善点

- 第1期研修生15名が今年度9月よりトライアル研修を開始。うち13名(県外者8名、県内者5名)が本格研修に移行しており、機構の研修支援員、受入先の研修指導員の指導のもと、順調に現場での実践研修中
- 第2期研修生の募集には、50名の応募(県外者35名、県内者15名)があり、県外での事業説明会の開催、雑誌等への広告・記事掲載等の県外者向け情報発信の効果がでてきたところ。
- 今後は、研修終了時に就農、法人就職に確実につなげるため、「農地流動化推進総合支援事業」による農地情報のスムーズな集約・提供の体系確立及び「新規就農者総合支援事業」や「鳥取暮らし農林水産就業サポート事業」などの就農・雇用支援施策と一体的な事業推進を図り、新規就農者の確保を図る。